

# 宇

ウ

〔6年〕

6画  
一 宀 宀 宀 宀 宀 宇

〔なりたち〕 家の意味の宀(うかんむり)と、羽の音ウを仮借(ひ)した手(亠)(古い形は彡)との会意形声字。羽が鳥の体を覆うように家を覆う「屋根」または、「軒」を表した字。転じて、大地を覆う「天」、または、「宇宙」。

〔いみじゆく〕  
▼屋根。軒。家。  
堂宇：①堂の軒。②殿堂。壮大な建物。③お寺の本堂。  
屋宇：「屋」も「宇」も家の意味。家。

一字…一軒の家。  
▼天下。国(国家)。世界。  
宇内…天に覆われた内の意味。天下。世界。  
▼宇宙。  
宇宙：①無限の空間と時間。②天地。③世界。④天文学で言う宇宙。すべての天体を含む全空間。  
▼広さ。大きさ。度量。  
気宇…心の広さ。度量。



# 宙

チュウ

〔6年〕

8画  
一 宀 宀 宀 宀 宙

〔なりたち〕 家の意味の宀(うかんむり)と、由(ユ)とという意味の由との会意形声字。屋根を支えて家の建つ「棟」及び「梁」を表した字。転じて、「屋根」。また、宇と同じく「天地空間・宇宙」の意味。

〔いみじゆく〕  
▼棟(屋根の面と面と交わる屋根の一番高い所)。梁(柱の上にはり渡し、屋根を支える材)。  
▼空間。空。宇宙。  
宙返り…空中で体を回転させること。

宇宙線…絶えず地球に降り注いでいる放射線。  
宇宙船…宇宙の中を飛行する乗り物。月ロケットなど。

# 宙

# 冠

カン

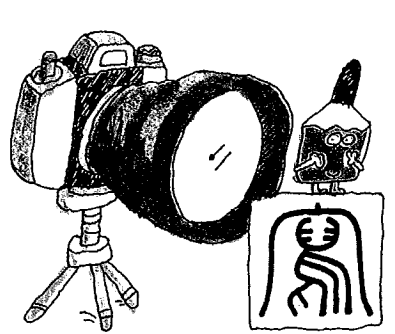
〔6年〕

9画  
一 冫 冫 冫 冠

〔なりたち〕 覆いの形を表した一(わかんむり)と、頭の意味の元と、基準の意味の寸との会意形声字。身分に従って決められた頭の覆いを表した字。頭にかむるので「かむり。かんむり」という。

〔いみじゆく〕  
▼冠。  
王冠…①王のかぶる冠。②栄誉の印の冠。③びんの口金。  
▼冠をかぶる。元服する。  
冠婚葬祭…元服(成人の印に冠をかぶる儀式)・結婚・葬式・先祖の祭りの四つの儀式。人間の一生で大事な儀式の代表。

▼第一等。頭。  
冠絶…最も優れていること。  
よみかた 冠詞・冠水・栄冠・花冠・弱冠・宝冠  
〔ミニ知識〕 桂冠…月桂樹の枝葉で作った冠。古代ギリシアで競技の勝者に与えられた名誉の印。例 桂冠詩人(イギリス王室から官位を与えられた名誉ある詩人)。



〔なりたち〕 旧字体は寫。鵲(雀)(鳥の名)の本字で、鵲の象形である鳥と宀(うかんむり)との会意形声字。捕らえた鵲を小屋に「移す」ことを表した字。「移す」こと。転じて、「書きうつす」こと。

〔3年〕  
5画  
一 冫 冫 冫 写

▼書き写す。まねて書く。  
書写…書き写すこと。  
写字…文字を書き写すこと。  
写生…見たままに写すこと。  
写本…本を書き写すこと。また、書き写した本。反刊本  
写経…経本を書き写すこと。  
また、書き写した経本。  
筆写…書き写すこと。  
模写…あるものを真似(はて)て、そっくりに写し取ること。  
また、その写し取ったもの。誤写…間違つて写し取ること。  
▼ありのままに写し取る。  
写実…実際の通りをありのままに文章や絵・映画などにすること。例 写実主義  
写真…レンズを用いた機械で物の姿を半永久的に写し取ること。また、その写し取ったもの。  
映写…写真を映し出すこと。

# 写冠

